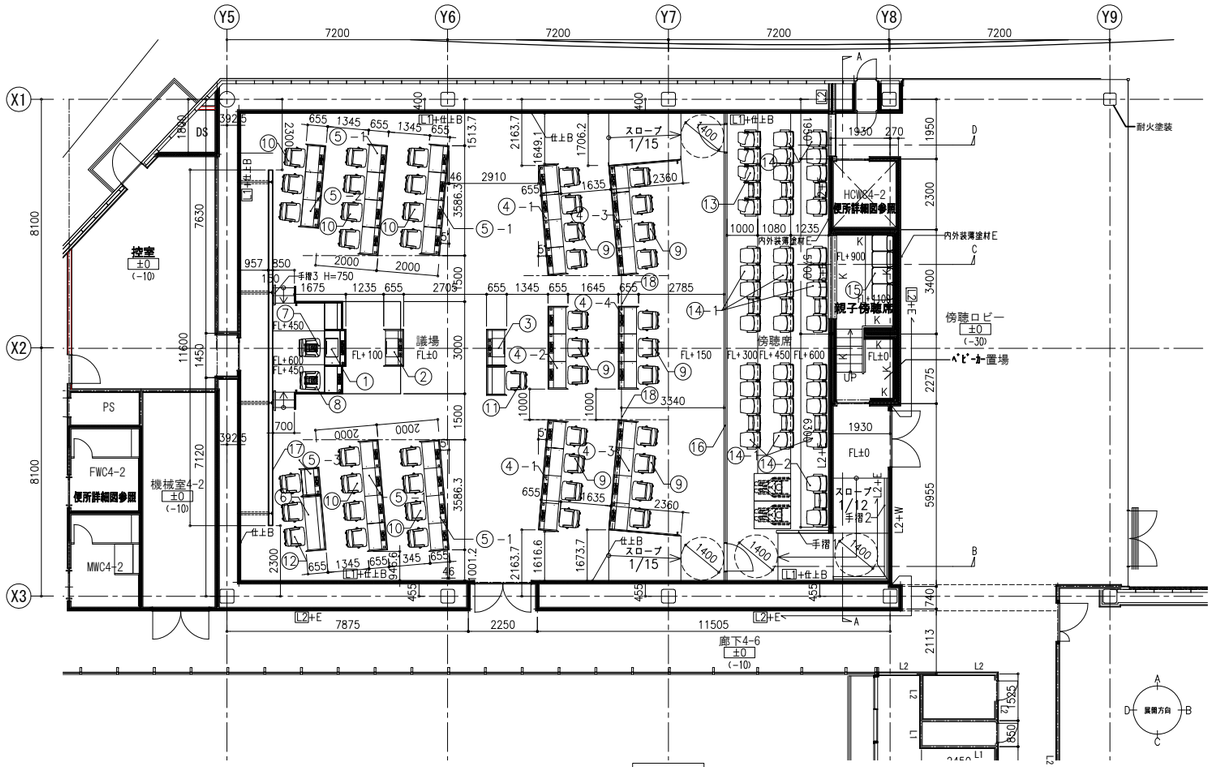
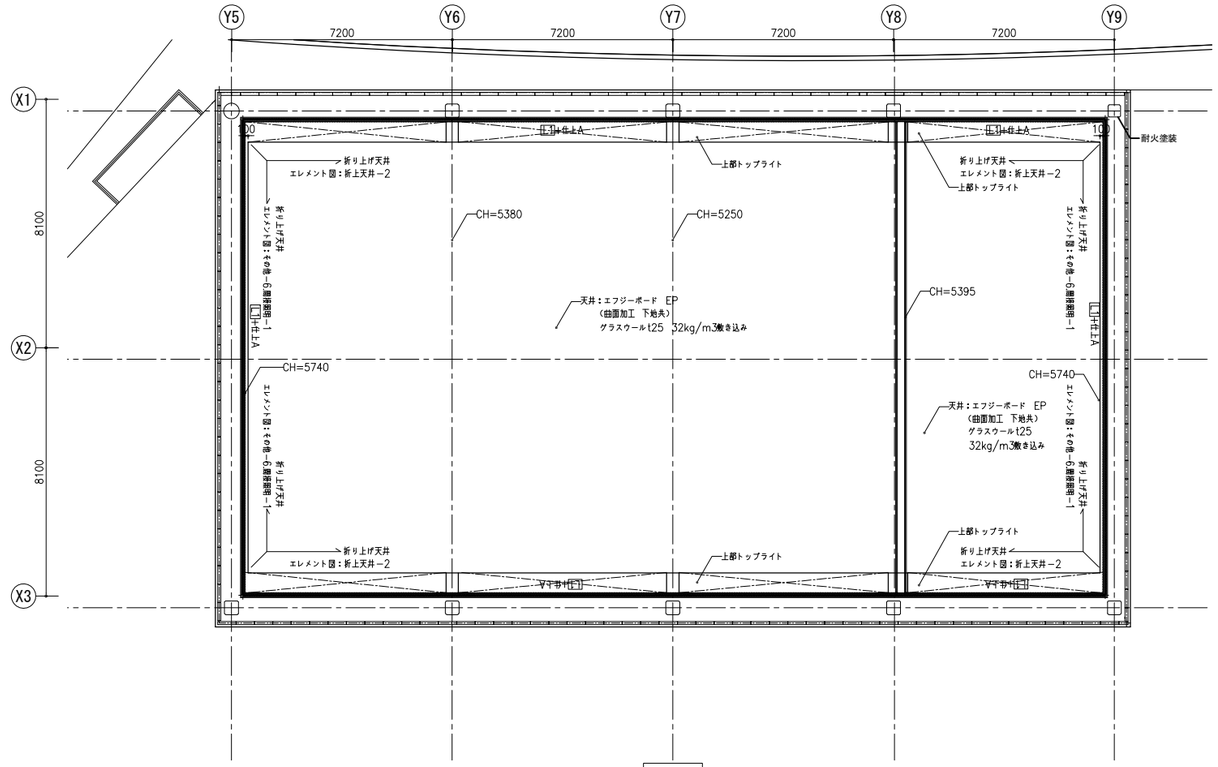
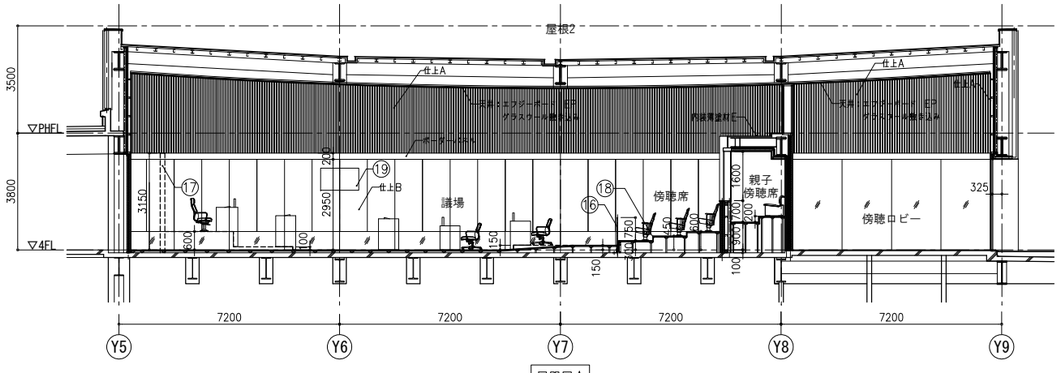


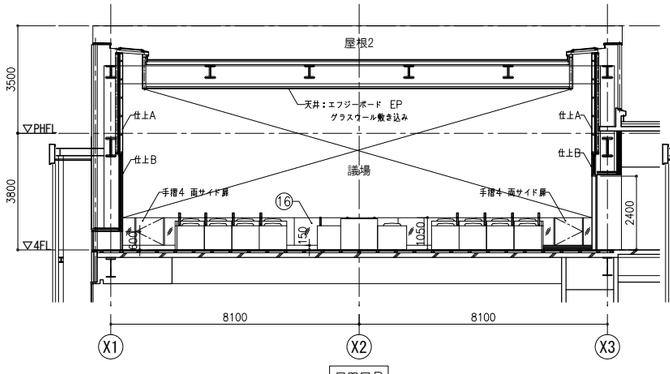
平面詳細図



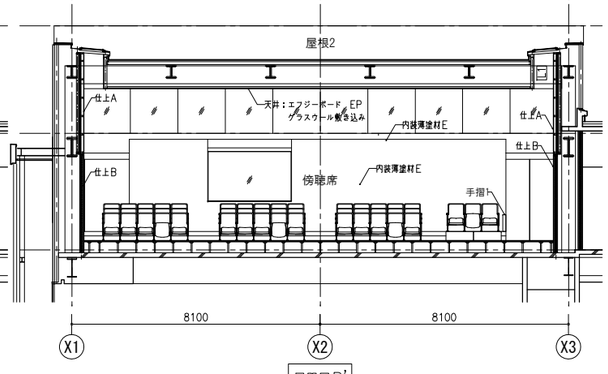
天井伏図



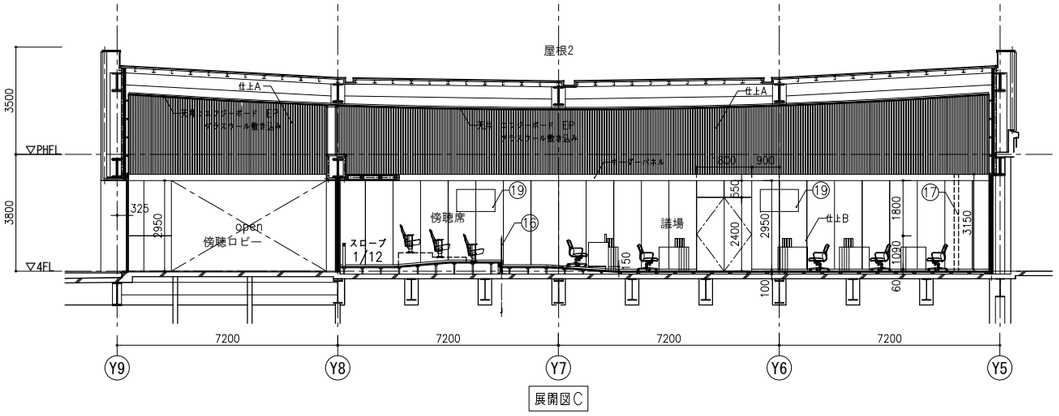
展開図A



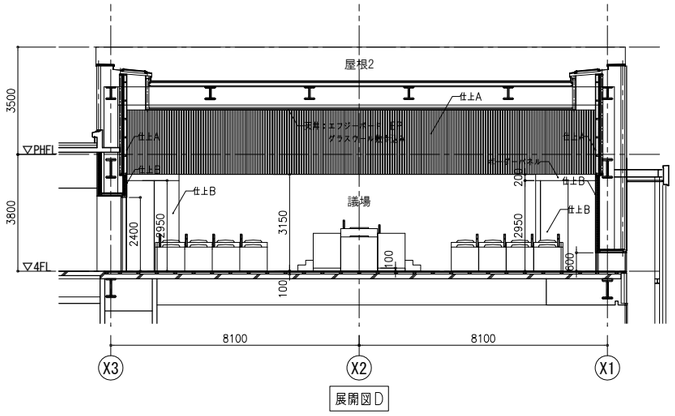
展開図B



展開図B'



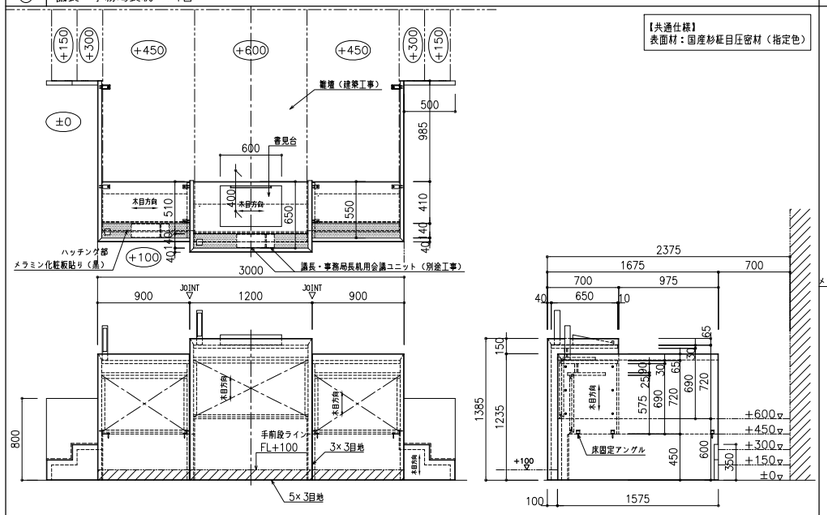
展開図C



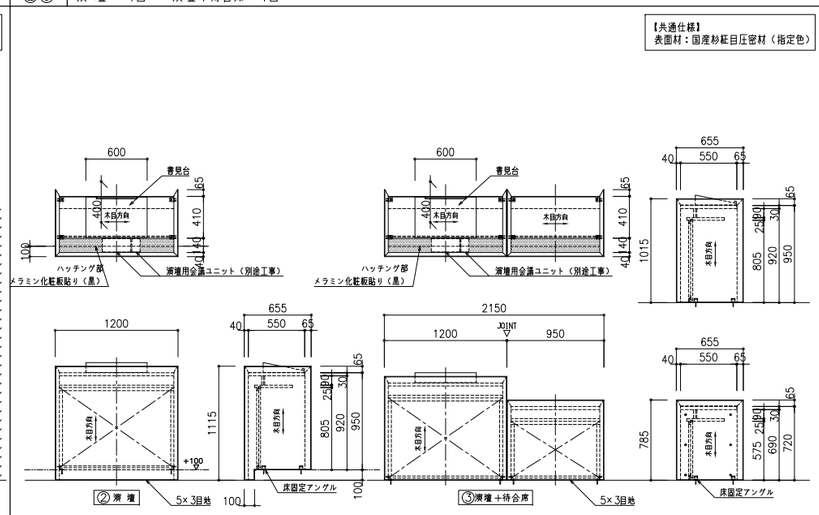
展開図D

八潮市 企画財政部 アセットマネジメント推進課	履歴	日付 2021.05	工事名称 八潮市新庁舎建設工事（建築工事・南側外構工事） 図面名称 議場詳細図－1（平面詳細図・天井伏図・展開図） 縮尺 S=1/100（A1） S=1/200（A3）
			図面番号 A- 132

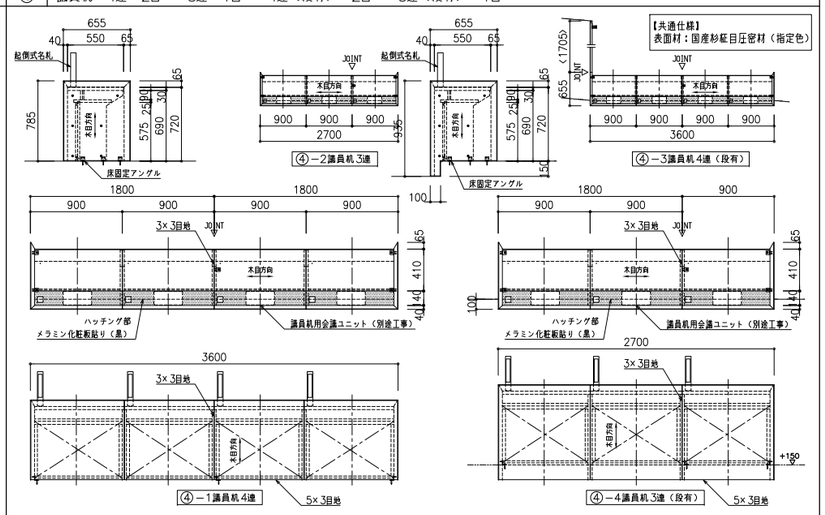
① 議長・事務局長机 ×1台



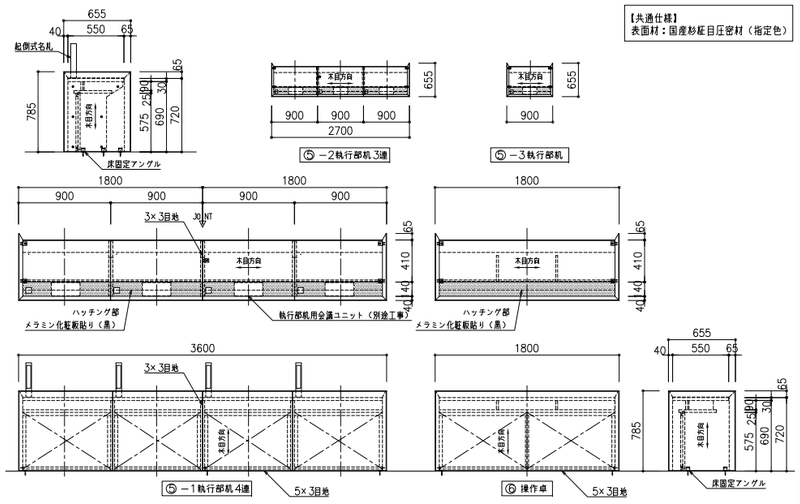
②③ 演 壇 ×1台 ／ 演壇＋待合席 1台



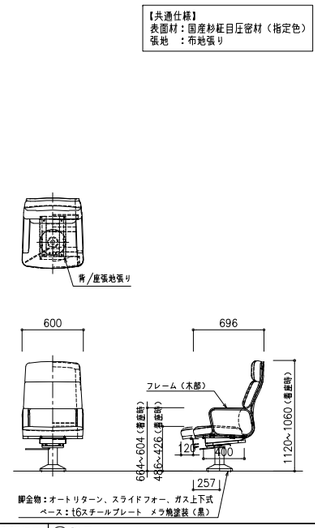
④ 議員机 4連×2台 ・ 3連×1台 ・ 4連（段有）×2台 ・ 3連（段有）×1台



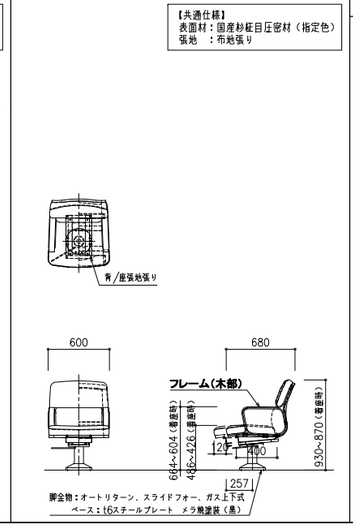
⑤⑥ 執行部机 4連×4台 ・ 3連×1台 ・ 机×1台 ／ 操作卓 1台



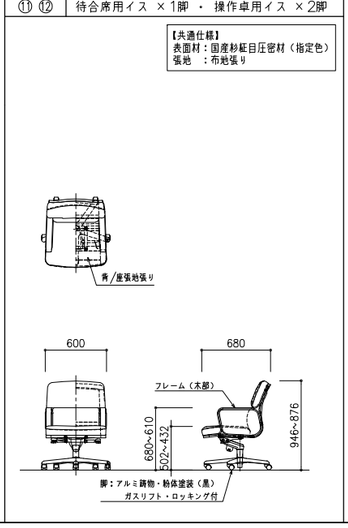
⑦ 議長イス ×1脚



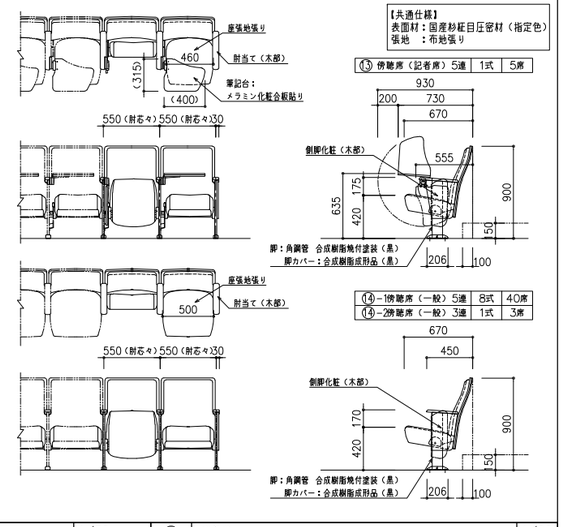
⑧ 事務局長イス ×1脚



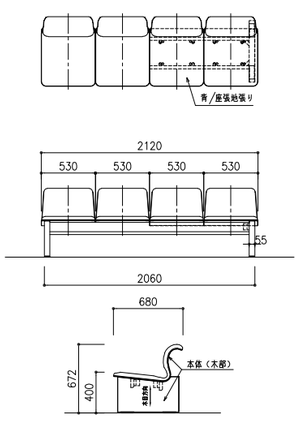
⑨⑩ 議員用イス ×22脚 ・ 執行部用イス ×20脚
⑪⑫ 待合席用イス ×1脚 ・ 操作卓用イス ×2脚



⑬⑭ 傍聴席（記者席）×5席 ／ 傍聴席（一般）×43席

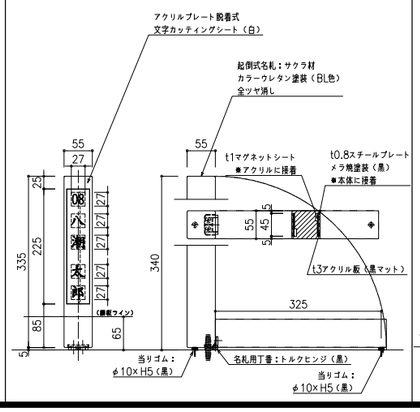


⑮ 親子傍聴席 ×1式

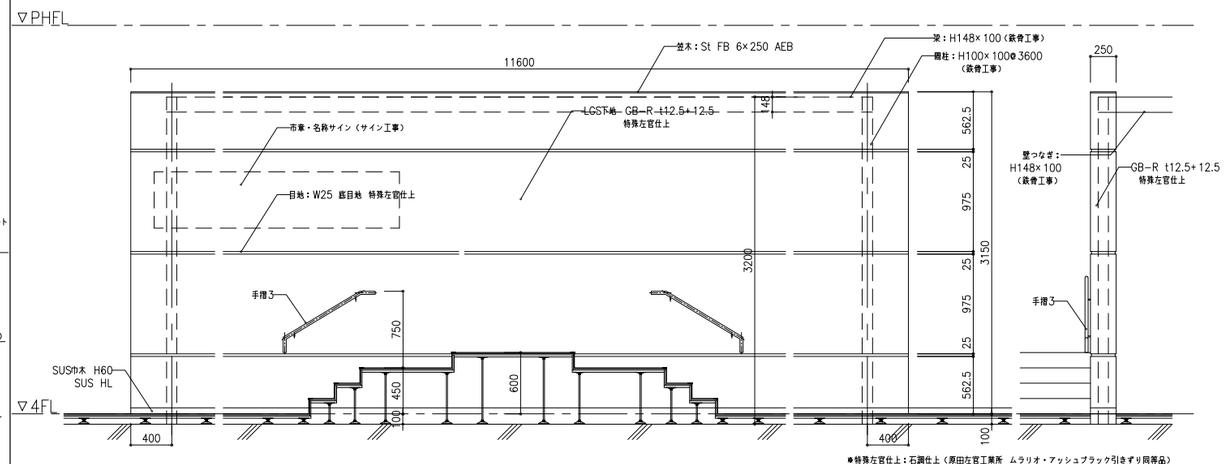


名札 ×44本

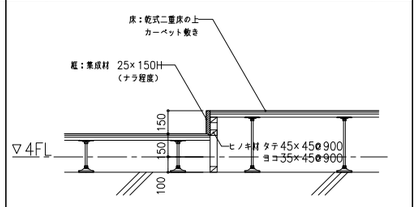
議長机名札	1本
事務局長机名札	1本
議員机名札	22本
執行部机名札	20本
合 計	44本



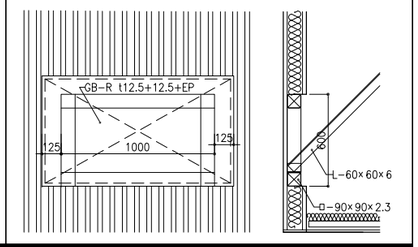
部分詳細図 ⑰ 議長バックボード 1/30



⑱ 床段差 1/20



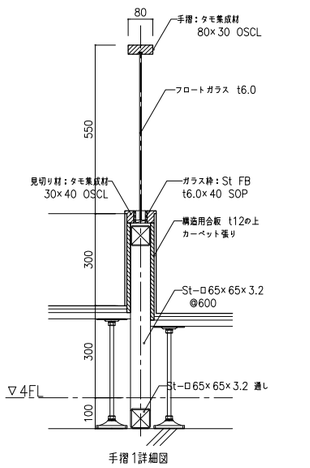
⑲ モニター補強 1/20



八潮市 企画財政部
アセットマネジメント推進課

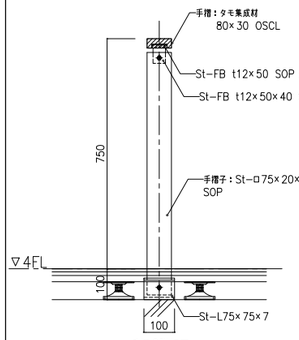
履歴	日付	工事名称	図面番号
	2021.05	八潮市新庁舎建設工事（建築工事・南側外構工事）	A- 133
		図面名称：議場詳細図－2（家具詳細、部分詳細－1） 縮尺：S=1/30（A1） S=1/60（A3）	

手摺詳細図 手摺1 1/10



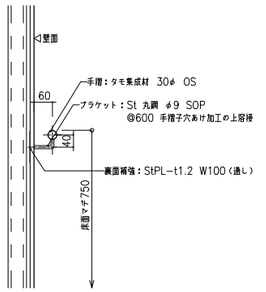
手摺1詳細図

手摺詳細図 手摺2 1/10

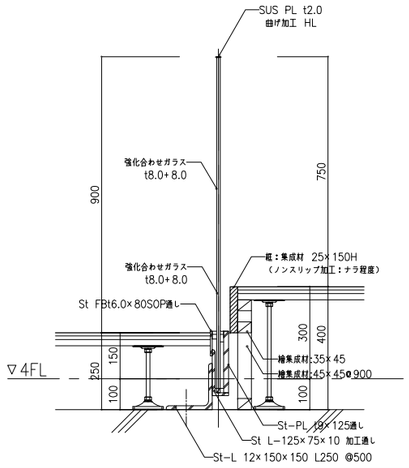


手摺2詳細図

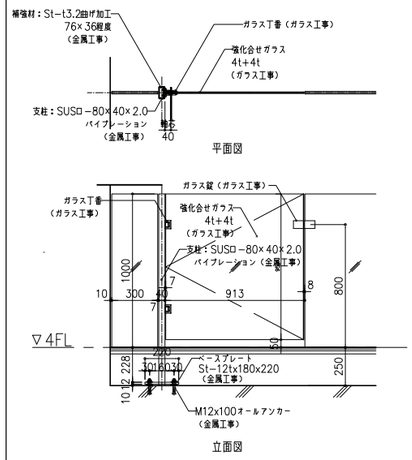
手摺詳細図 手摺3 1/10



手摺詳細図 ⑯ 手摺4

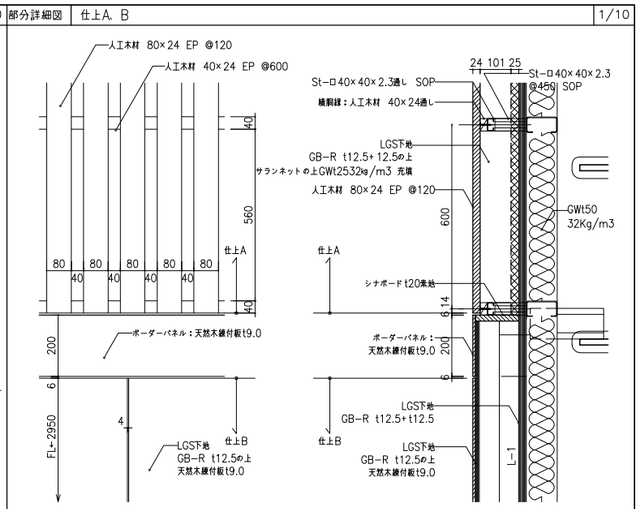


部分詳細図 ⑯ 手摺4 両サイド扉 1/20



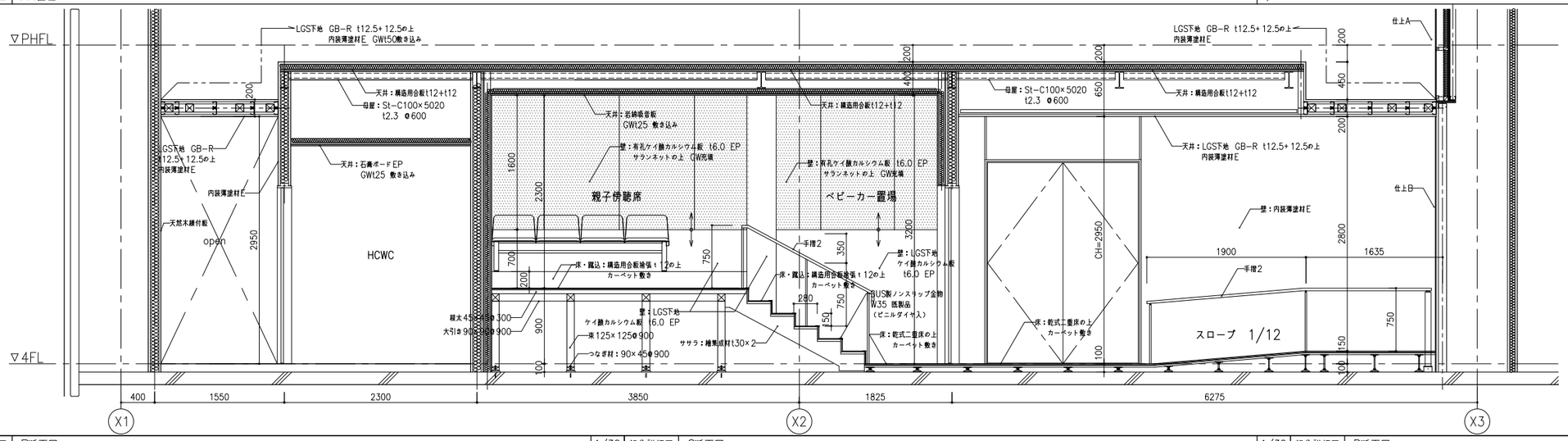
ガラス丁番：スガツネ M8010−14
ガラス錠：スガツネ CLK40型

部分詳細図 仕上A. B 1/10

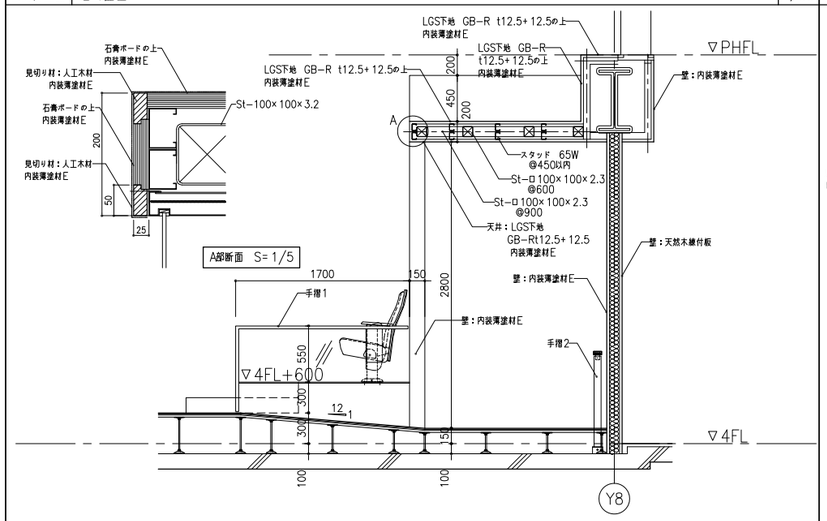


天然木練付板：タモ柾目突板、練付基材t9：火山性ガラス質複層板（不燃）（木工事/内外テクノス同等品）
人工木材：ソノトライト無機質系人造木材（内外テクノス/エースライト同等品）

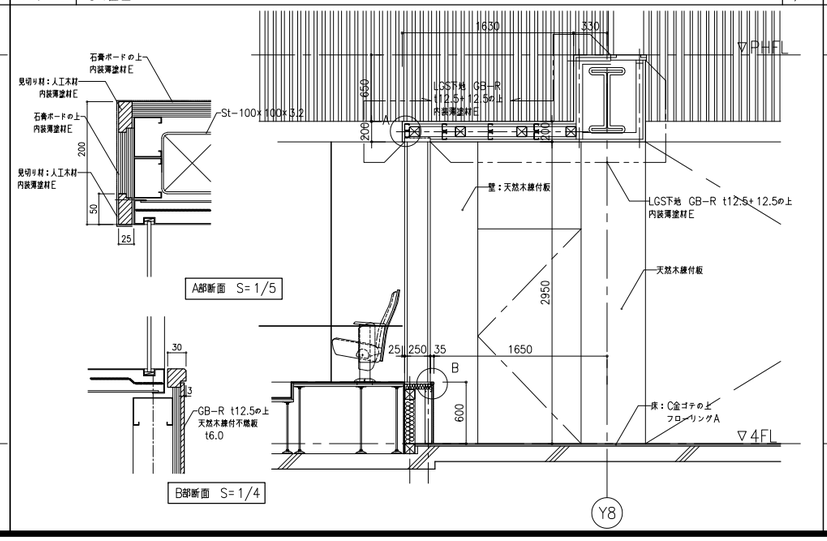
部分詳細図 A断面図 1/30



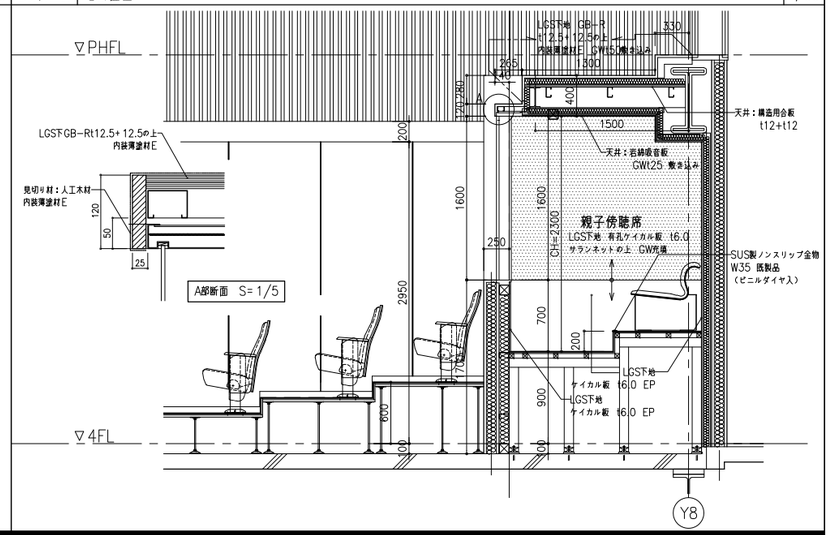
部分詳細図 B断面図 1/30



部分詳細図 C断面図 1/30



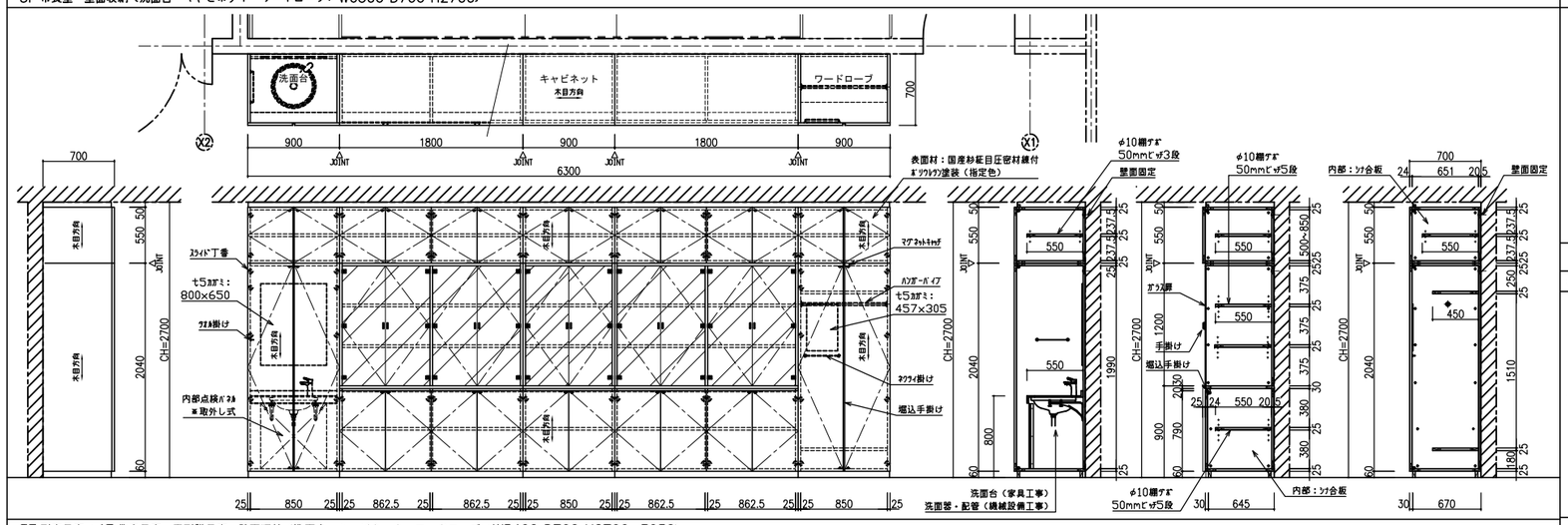
部分詳細図 D断面図 1/30



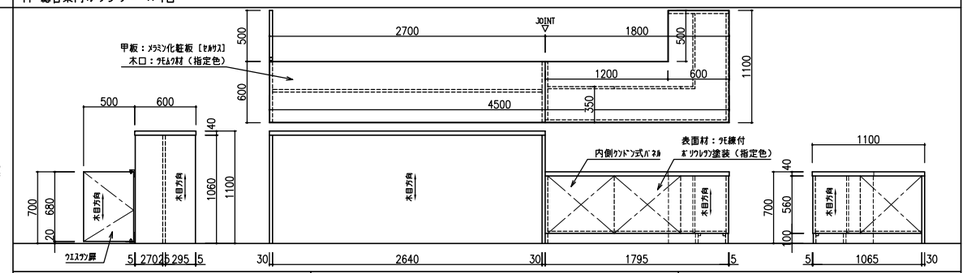
八潮市 企画財政部
アセットマネジメント推進課

履歴	日付	工事名称	図面番号
	2021.05	八潮市新庁舎建設工事（建築工事・南側外構工事）	A- 134
		図面名称：議場詳細図－3（部分詳細－2） 縮尺：S=個示（A1） S=個示/2（A3）	

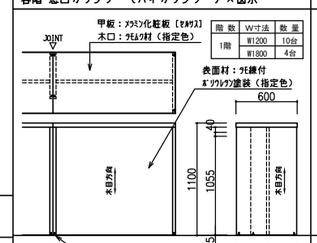
3F 市長室　壁面収納（洗面台・キャビネット・ワードローブ／W6300 D700 H2700）



1F 総合案内カウンター ×1台

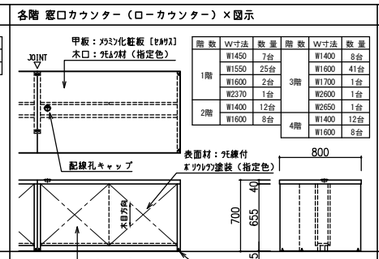


各階 窓口カウンター（ハイカウンター）×図示



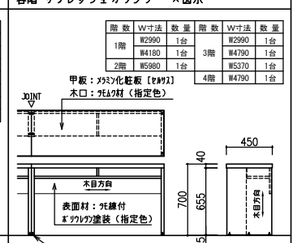
階	数	W寸法	数	量
1階		W1200	10台	
		W1800	4台	

各階 窓口カウンター（ローカウンター）×図示



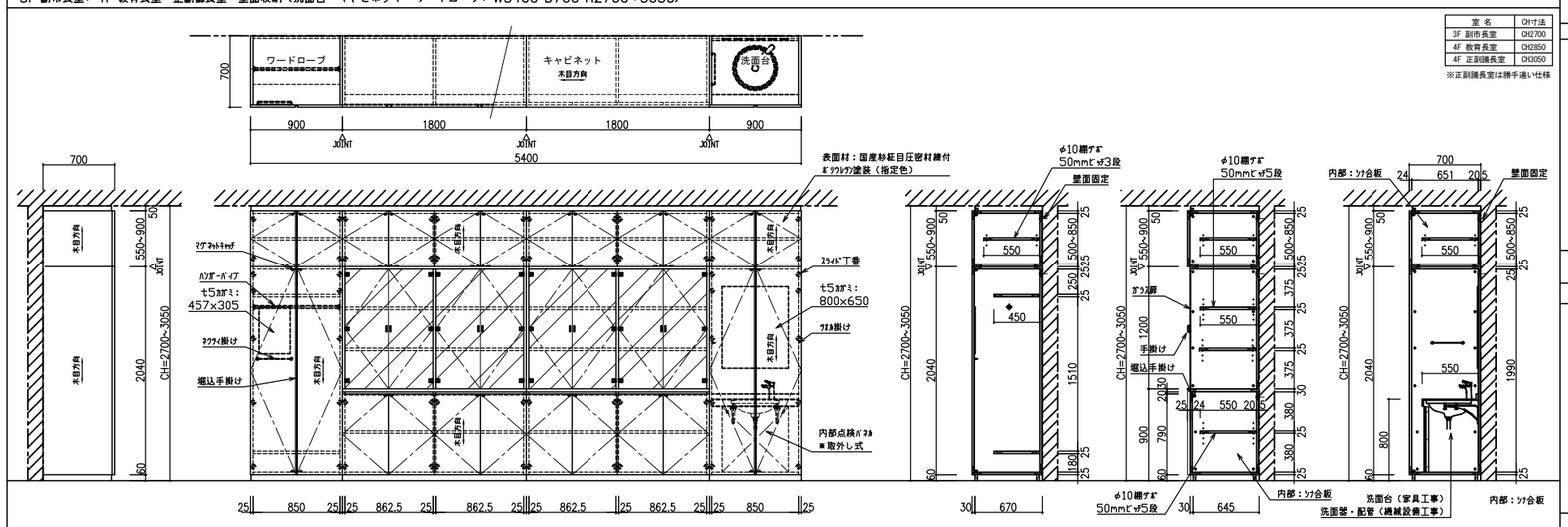
階	数	W寸法	数	量	階	数	W寸法	数	量
1階		W1450	7台		3階		W1400	8台	
		W1550	25台				W1600	41台	
		W1600	2台				W1700	1台	
		W2370	1台				W2600	1台	
2階		W1400	12台		4階		W2650	1台	
		W1600	8台				W1400	12台	
							W1600	8台	

各階 リフレッシュカウンター ×図示



階	数	W寸法	数	量	階	数	W寸法	数	量
1階		W2990	1台		3階		W2990	1台	
		W4180	1台				W4790	1台	
2階		W5980	1台				W5370	1台	
					4階		W4790	1台	

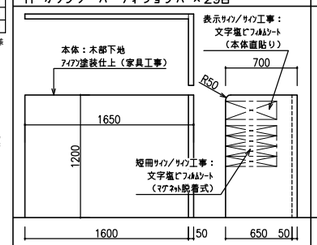
3F 副市長室／4F 教育長室・正副議長室　壁面収納（洗面台・キャビネット・ワードローブ／W5400 D700 H2700～3050）



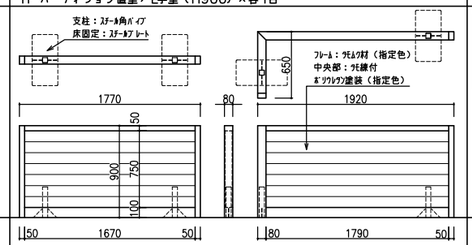
室名	CH寸法
3F 副市長室	CH2700
4F 教育長室	CH2850
4F 正副議長室	CH3050

※正副議長室は勝手違い仕様

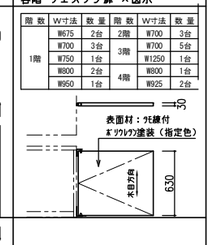
1F カウンターパーティションA ×29台



1F パーティション直型／L字型（H900）×各1台

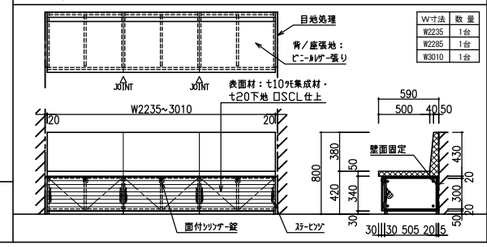


各階 ウエスタン扉 ×図示



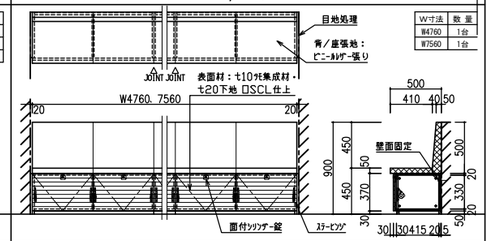
階	数	W寸法	数	量	階	数	W寸法	数	量
1階		W675	2台		2階		W700	3台	
		W700	3台		3階		W700	5台	
		W750	1台				W1250	1台	
		W800	2台		4階		W800	1台	
		W950	1台				W925	2台	

1F 待合スペース　ベンチシート ×図示



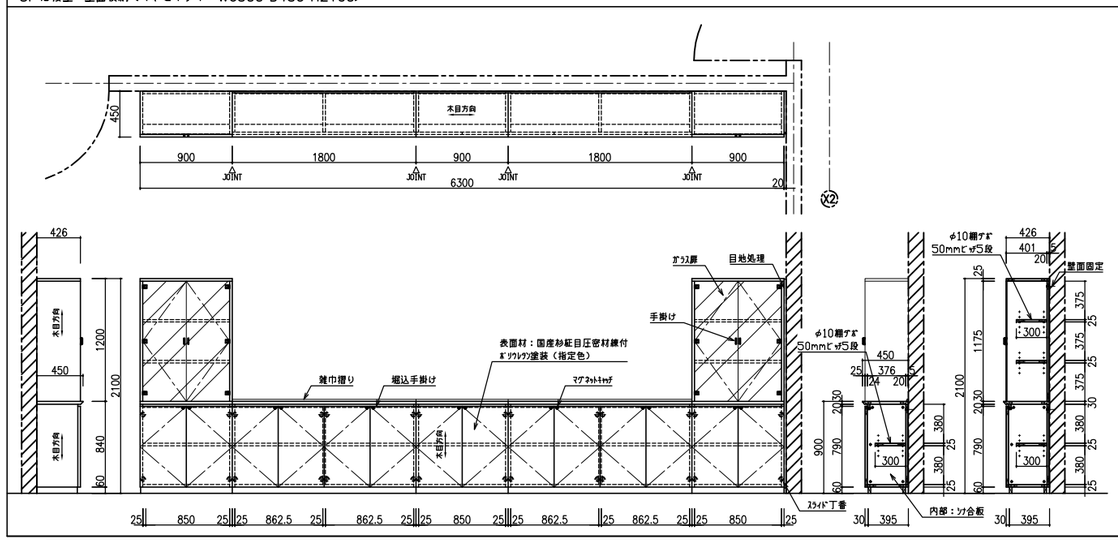
W寸法	数	量
W2235	1台	
W2285	1台	
W3010	1台	

2F キッズスペース ベンチシート×1台,4F 廊下4～3 ベンチシート×1台



W寸法	数	量
W4760	1台	
W7560	1台	

3F 応接室　壁面収納（キャビネット／W6300 D450 H2100）



造作家具特記仕様

1. 納入実績
市庁舎家具の製作を熟知し、全国都道府県の庁舎及び市庁舎に、多数の納入実績がある製作工場である事。
※製作工場選定時に納入実績表の提出を行う。

2. 材料等
使用する材料等は、仕様書に規定するものとする。　同等品を使用する場合は、事前に監督員の承諾を受ける。
材料はすべて指定の新品とし、施工者がその責任において適当と判断したものを使用する。
割付、納まりなど意匠に関係ある材料処理は、着工前に再度監督員の承認を受ける。

3. 製品
製作工場
Ⅰ）製品の製作は木目・色味を含む表面材の均一性を確保する為、製材から突板取り・組立・塗装・椅子張り加工
　　納入・設置及びメンテナンス・追加家具等を自社で一貫生産出来る工場であること。
Ⅱ）品質管理の基準として、ＩＳＯ９００１：２０００認証取得工場とする。　※認定書の写しを提出する。

4. 検査
a.　製品完成検査
　工場における製品完成時の点検は、納入者の責任において行い、その結果と処置を係員に報告し、承認を受ける。
　全項同様必要に応じ係員が立会い検査を行う。　不合格品は監督員の指示により交換もしくは手直しする。
b.　現場配置完了
　受注者は製品の現場搬入、および現場取付、組立において立ち会うこととする。
　輸送中に損傷が生じた製品不都合がある場合は、直ちに係員に報告する。
　受注者は数量、性能の確認を行い、配置完了後係員に報告し、検収を受ける。

5. 現場調査
適当な時期に現場を調査し、必要な実測を行うこと。　また搬入経路についても予め考慮しておく。

6. 材料
a.　むく材
　木材は見懸り、見隠れを問わず、芯去り無節、捲れ、入皮、腐食、虫害などのない良材を用いる。
　特に見懸り化粧材は木目色合いなどの均等なものを用いる。
b.　化粧単板
　材質・木目・色合など吟味したものを用い、壁面収納家具の表面材は、タモ突板とする。
c.　合板
　合板はＪＡＳタイプＩを用いる。　見隠れ部においても、節・疵があってはならない。
d.　ロールコア芯
　芯材は前記含水率まで乾燥した良質の材等を用い、甲板類は９mm以上、
　他は４mmまたは５．５mm以上の合板を両面に圧縮してタイコ組とする。
　芯材以外の部分は凹み・歪みの防止かつ衝撃対策として、ロールコアを使用する。
e.　張地
　張地は指定ビニールレザーとし、見本を提出して承諾を受けること。
f.　金物
　材料はすべて錆・疵・歪み等のない良質なものを使用する。　市販品はすべて一級品を使用する。
g.　その他
　芯材は、殺虫・防腐加工の完全なものを用い特に枠材はよじれが生じないよう良材を選定する。

7. 工法
a.　木取
　図面により、組み上がりの目通りを考え、材料の不良箇所を除き、木目・色合いなどを揃える。
b.　加工・組立
　各部材の接合部は、原寸施工図により特に正確に加工し、組立は一旦仮組の上、
　目違いなどの手直しを行った後、接着剤を用いて本組を行う。
c.　接着剤
　組み立てに使用する接着剤は、ホルムアルデヒドを含有しないＦ☆☆☆☆のものを使用する。
d.　カウンター
　矩の加工と、面、チリ、入隅の仕上げに注意する。
　カウンターは天板面の加工と、脚の転び、がたつきに注意する。
e.　パネル類
　パネル類の下地は表面材によるひずみが生じないように製作する。
f.　その他
　床面へ取り付けるもの、連続して並べるものは、現場を予め調査しアジャストなどを考慮し、工作には特に注意する。

8. 製作
a.　一般
　各部材の接合部は枘組とし、正確に加工し組立は一旦仮組みの上目違い等の手直しを行いその後接着剤を用いて本組を行う。
　枘、枘穴には十分な接着剤を塗布し、強固に差し込み、深さは材厚の２／３程度とする。
　接着剤のはみ出しは速やかに払拭する。　組立に必要な箇所には木ねじを用い、釘を使用してはならない。
　補強金物はデザインをこわさぬよう使用場所・仕上がりに注意し、錆止め塗料または鍍金したものを用いる。
b.　カウンター
　甲板は所定の芯材にメラミン化粧板を圧着した合板を、接着剤にて圧着する。
c.　ベンチシート
　Ⅰ）各部の仕口はすべて枘差し接着の上、脚まわりは見え隠れ部より木ねじにて固め、要所は必要に応じて補強する。
　Ⅱ）詰物ウレタンフォームは良質材一級品を使用する。　クッション性については椅子の機能性などを十分に考慮する。
d.　壁面収納
　Ⅰ）木部表面の国産杉柾目圧密材を使用する箇所については、表面硬度向上の為、杉材を50～70%程度圧縮を施し
　　材料自体を強固にした上で、表面に縦付とする。
　　圧縮を行わないもの又は軟質材用塗料での対応については、対衝撃性に欠ける為、不可とする。

9. 塗装
a.　使用する塗料は、ベンチシート以外は原則としてポリウレタン樹脂塗料とし、
　ホルムアルデヒドを含有しないＦ☆☆☆☆のものを使用する。　ベンチシートはオイルステイン塗装とする。
b.　木地を十分に点検した後に調整し、指定する塗装材料を用いて、甲板の仕上は目止め、それ以外は目ハジキとする。
c.　キャビネットの甲板は、擦り傷・摩耗・対衝撃性に強い耐擦り傷性塗料を使用し、
　工程は打傷摩耗の保護をする考えから、素地調整、下塗り3回、中塗り6回、上塗り3回以上とする。
d.　塗色は指定色（生地系）とする。

10. 一般注意事項
a.　受注者は、製作の最終段階において製作した部品を点検し、不良品はすみやかに修正またはつくりかえを行い
　組立完了後は一品毎に寸法、形状、色合い、各部品の取り合い、がたつき、可動部の具合、
　施錠でも完成の状態まで組み立て、点検する。
b.　受注者は、既製家具の現場搬入及び配置、残材処理なども責任を持って行う。
c.　塗装の仕様を満たし、建物と調和の取れた塗色かを確認する為、事前にサンプルを提出すること。

八潮市 企画財政部 アセットマネジメント推進課	履歴	日付 2021.05	工事名称 八潮市新庁舎建設工事（建築工事・南側外構工事） 図面名称 木製造作家具詳細図 縮尺 S=1/30 (A1) S=1/60 (A3)	図面番号 A- 135

家具共通仕様　「 図面中に特記なき所は下記の仕様とする。」

1 本体・棚板　室内ＶＯＣ（ ホルムアルデヒド等 ）の低減効果と抗菌機能を持った可視光増感型触媒を工業的に配合した
両面メラミン化粧パーティクルボード（ ユニボードピュアＨ１ ）厚さ２０ｍｍ、Ｆ☆☆☆☆を使用する。
上記材料は、ＪＩＳ－Ａ５９０８適合、１８タイプ（ 曲げ強さ１８Ｎ／平方ミリメートル以上 ）とし、
ＪＩＳマーク認定の国内工場での生産品、且つグリーン購入法適合品とする。

2 木口処理　躯体からの水分浸入を防ぐために、本体は背面も含めてフラットエッジ（ ＡＢＳ製樹脂をホットメルト練付 ）加工とする。
開き扉はセフティーエッジ（ ＡＢＳ製　厚さ３ｍｍ　ホットメルト練付 ）加工とする。

3 表面処理　本体・棚板・建具等は使用時の擦り傷の発生を抑制するために鉛筆硬度　９Ｈ　以上の表面材を使用する。
本体色については色見本帳（ ５０色以上 ）を提出の上決定する。

4 裏板　ポリエステル化粧合板　Ｆ☆☆☆☆　厚さ４ｍｍを使用し、
片面フラッシュ（ ４５０ｍｍ　ピッチ以内に格子状桟組構造 ）とする。

5 本体組立て　組立ては、製作工場での木製ダボ組接合とし、接合部のノックダウン金物は使用不可とする。

6 巾木・台輪　ポリエステル化粧合板仕上げ　Ｆ☆☆☆☆（ 塗装不要 ）とする。

7 建具　板戸・戸枠は、くるいやホゾ抜け防止のため、かまち組み等は不可とし１枚物とする。

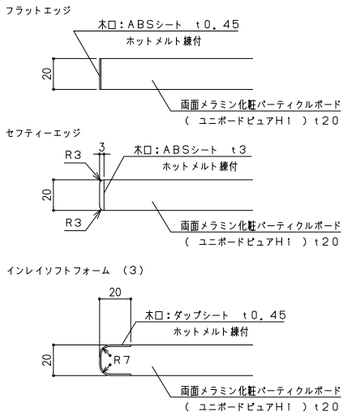
8 把手・蝶番　抗菌機能のある樹脂成型品（ ＡＢＳ製 ）の把手・引手を使用する。
蝶番は、メンテナンスが容易なキャッチ機構付１１０°開きゼンシスヒンジ（ ソフトクロージング機構 ）を使用する。

9 棚板受け　安全で外れにくいネジ込み式で、錆びにくいステンレス製ダボ　φ８－Ｍ６を使用する。
棚板は外れ止めシャクリ加工を施す。

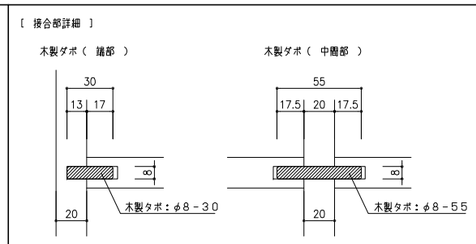
10 特記事項　環境配慮及び品質確保のため、取り扱いは　ＩＳＯ　１４００１、製作は　ＩＳＯ　９００１　取得企業とする。
製作にあたり、事前に製品の品質証明書及び材料と接着剤の安全データシートを提出し、素材・金物の承認を受ける。
室内空気清浄保持のために、学校環境衛生基準に対して参考となる類似製品のＶＯＣ測定データを提出する。

11 施工　家具取付は、安全のため壁や床に耐震固定を施す。

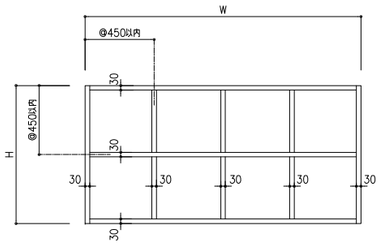
［ 木口詳細 ］



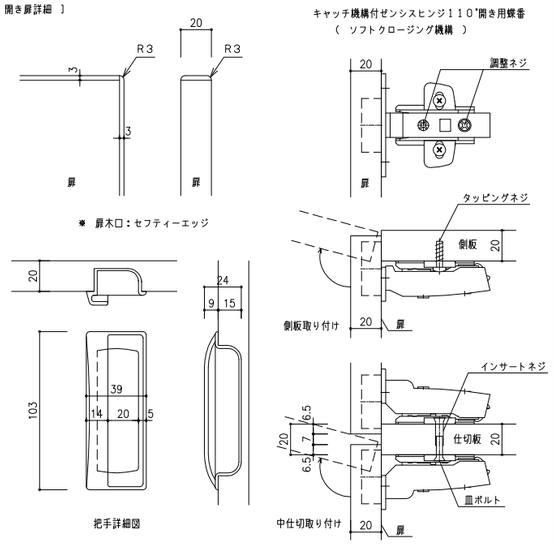
［ 接合部詳細 ］



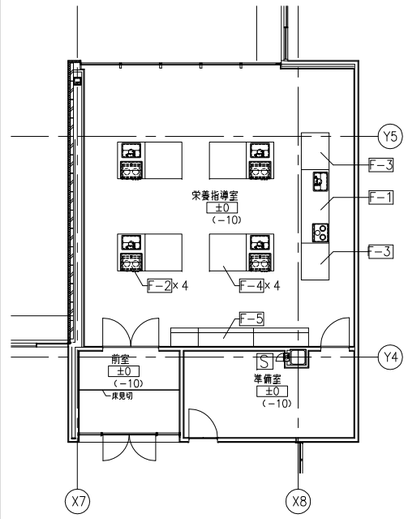
［ 裏板枠詳細 ］



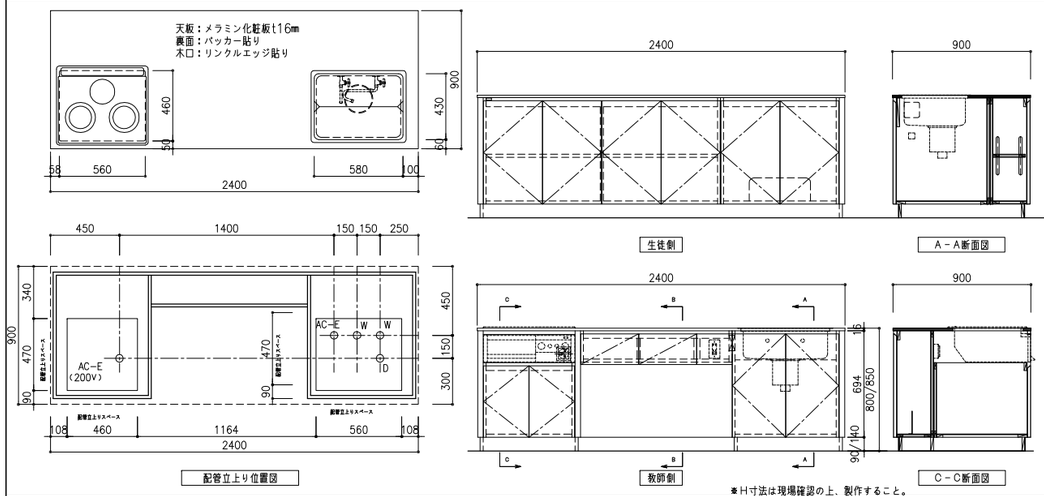
［ 開き扉詳細 ］



家具キープラン



F－1　教師用調理台　1ヶ所



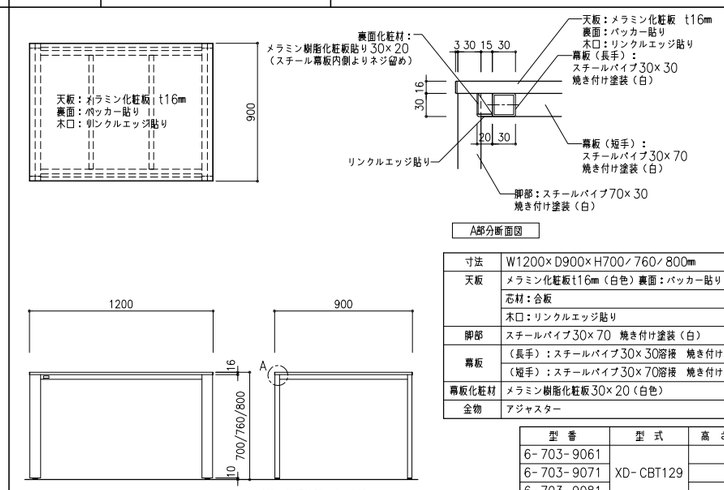
配管立上り	
W（給水）	15A型（1/2）
D（排水）	40VP型
AC（電気）	100V 15A
	200V 30A
立上りは床上70mm以内	

型　番	型　式	高　さ（mm）
6-703-8181	XD-IK600	800
6-703-8191		850

＊H寸法は現場確認の上、製作すること。

寸法	W2400×D900×H800/850mm
天板	メラミン化粧板t16mm（白色）裏面：バッカー貼り
	木口：リンクルエッジ貼り
シンク	（オーバータイプ）SUS-430 t1.0mm
本体	ポリエステル化粧合板（白色）木口：樹脂テープ（白色）貼り
	＊パネル厚35mm部分の木口はメラミン化粧板（白色）貼り
扉・引出し前板	ポリエステル化粧合板（白色）木口：樹脂テープ（白色）貼り
引出しボックス	ポリエステル化粧合板（白色）木口：樹脂テープ（白色）貼り
棚板	ポリエステル化粧合板（白色）木口：樹脂テープ（白色）貼り
台輪	ポリエステル化粧合板（白色）
金具	蝶番：105°ワンタッチ蝶番
	スライドレール
	エアダンパーユニット　S型
	SUS製棚受けレール（番号入り）
付属品	シンクフタ（2枚1組）：メラミン化粧板（白色）
	裏面：バッカー貼り　木口：樹脂テープ（白色）貼り
	折りたたみ自在水栓（逆流防止弁付） 2
	排水トラップ：ゴミ収納器付　φ186mm 1
	ビルトインIHヒーター：KZ-G32AK
	定格消費電力：5800W（＊4800Wに切替え可能） 1
	コンセント：AC用2口アース端子付 1
	ＩＨヒーター用コンセント：2極接地極付250V30A 1
	フタ受けSUS-430 t2.0mm 1
	床固定アングル：B-1 PP樹脂成形品 2

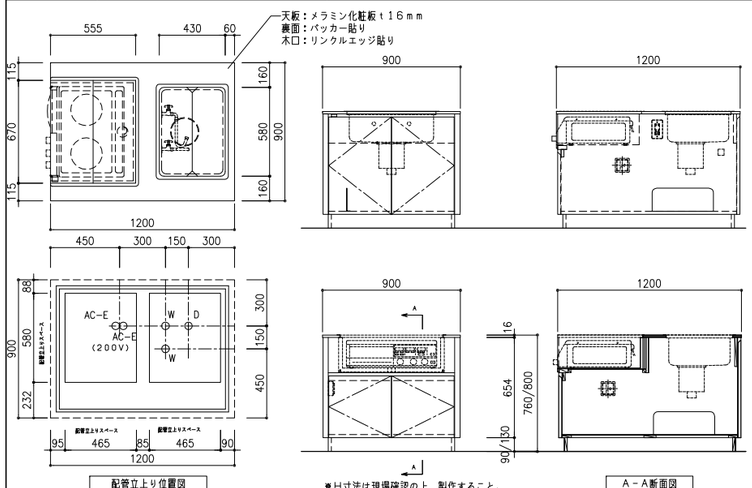
F－3　教師用実習テーブル　栄養指導室／２ヶ所



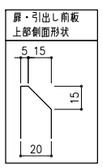
寸法	W1200×D900×H700／760／800mm
天板	メラミン化粧板t16mm（白色）裏面：バッカー貼り
	芯材：合板
	木口：リンクルエッジ貼り
脚部	スチールパイプ30×70　焼き付け塗装（白）
幕板	（長手）：スチールパイプ30×30溶接　焼き付け塗装（白）
	（短手）：スチールパイプ30×70溶接　焼き付け塗装（白）
幕板化粧材	メラミン樹脂化粧板30×20（白色）
金物	アジャスター

型　番	型　式	高　さ（mm）
6-703-9061	XD-CBT129	700
6-703-9071		760
6-703-9081		800

F－2　生徒用調理台　栄養指導室／４ヶ所



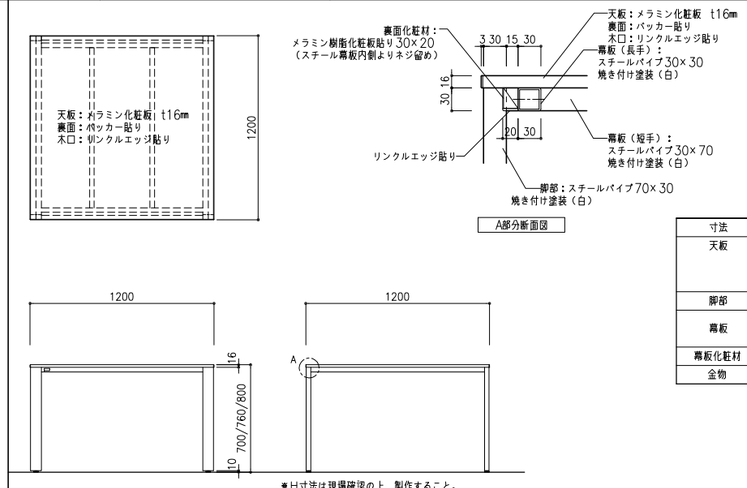
配管立上り	
W（給水）	15A型（1/2）
D（排水）	40VP型
AC（電気）	100V 15A
	200V 30A
立上りは床上70mm以内	



型　番	型　式	高　さ（mm）
6-703-8921	XD-BX640	760
6-703-8931		800

寸法	W2400×D900×H760/800mm
天板	メラミン化粧板　t16mm（白色）裏面：バッカー貼り
	木口：リンクルエッジ貼り
シンク/コンロ	（オーバータイプ）SUS-430 t1.0mm
本体	ポリエステル化粧合板（白色）　木口：樹脂テープ（白色）貼り
	＊パネル厚35mm部分の木口はメラミン化粧板（白色）貼り
扉	ポリエステル化粧合板（白色）　木口：樹脂テープ（白色）貼り
台輪	ポリエステル化粧合板（白色）
金具	蝶番：105°ワンタッチ蝶番
付属品	シンクフタ（2枚1組）：メラミン化粧板（白色）
	裏面：バッカー貼り　木口：樹脂テープ（白色）貼り
	コンロ台フタ（2枚1組）：メラミン化粧板（白色）
	裏面：バッカー貼り　木口：樹脂テープ（白色）貼り
	折りたたみ自在水栓（逆流防止弁付） 2
	排水トラップ：ゴミ収納器付　φ186mm 1
	置き型IHヒーター：KZ-KB21E
	定格消費電力：4000W 1
	コンセント：AC用2口アース端子付 2
	ＩＨテーブル用コンセント：2極接地極付250V30A 1
	フタ受けSUS-430 t2.0mm 1
	床固定アングル：B-1 PP樹脂成形品 2

F－4　生徒用実習テーブル　栄養指導室／４ヶ所



寸法	W1200×D1200×H700／760／800mm
天板	メラミン化粧板ｔ16mm（白色）　裏面：バッカー貼り
	芯材：合板
	木口：リンクルエッジ貼り
脚部	スチールパイプ30×70　焼き付け塗装（白）
幕板	（長手）：スチールパイプ30×30溶接　焼き付け塗装（白）
	（短手）：スチールパイプ30×70溶接　焼き付け塗装（白）
幕板化粧材	メラミン樹脂化粧板30×20（白色）
金物	アジャスター

型　番	型　式	高　さ（mm）
6-703-9031	XD-CBT1212	700
6-703-9041		760
6-703-9051		800

八潮市 企画財政部
アセットマネジメント推進課

履歴

日付　2021.05

工事名称　八潮市新庁舎建設工事（建築工事・南側外構工事）

図面名称　調理家具詳細図

縮尺　S=図示（A1）　S=図示（A3）

図面番号　A- 136

□ 共通事項

■ 各種施工調整について

工事請負業者は施工のために必要な下記の各種調整を執り行うこと。

1. 事業者の要望による追加・変更に対応し、対応に必要なコスト面での提案も同時に行うこと。
2. 各施工者との定例会議に参加の上、本体工事工程を把握し、施工が遅延無きよう、工程調整を行うこと。
3. 各施工者からサイン設置に必要な情報を収集し、施工調整を行い、施工に反映すること。

■ 製作施工計画書の作成

製作または施工に先立ち、工事請負者は製作施工計画書を作成し、監督員に提出する。製作施工計画書には、
下記の事項を盛り込む。

1. 工程表。(サイン製作に必要な決定事項の期日、版下原稿提出承認期日、本体の製作 及び 取り付け工程等を明記する)
2. 版下および本体製作作業者、専門施工業者、等の選定届け。
3. 現場実測結果の報告。適切な工法または材料の提案等。

■ 各サインの製作図・取り付け配置図・一覧表・壁面展開図(意匠図)の作成

製作または施工に先立ち、工事請負者は製作施工計画書を作成し、監督員に提出する。製作施工計画書には、
下記の事項を盛り込む。

1. 設計図書にもとづき必要な製作図、施工図、展開図及び現場写真への落とし込みなどを作成し、監督員の承認をうける。製作図は、版下原稿の内容を反映させたものとする。
2. サインの取り付け位置を示した配置図および一覧表を作成し、監督員の承認をうける。
   各サインに対する、壁面への取り付け高さ、位置、大きさ、視覚的に関連する設備端子、プレート類等、
   を明示した壁面展開図(意匠図)を作成し、最終的に総合図へ反映すること。
3. 設計図書に疑義がある場合は、必ず質疑を係員にする。
4. 扉室名表示については、各扉のバリエーションを調査すること。その内容を係員に報告し、
   貼り位置の最終承認を得た上で設置をすること。

■ 図版・原稿製作

以下の内容については工事請負業者の作業範囲とする

1. 表示面(盤面)の図版、文字レイアウト(以下、グラフィックと略す)の作成。
2. グラフィックの展開、及び版下原稿の作成。
3. 版下原稿は原寸大または2分の1縮小版(カラー)とする。
4. 原寸原稿は全ての表示部分の原稿を作成し現場確認する。
5. 監督員及び 発注者に最終承認を受けるまでの提案・校正作業。
6. 表示内容に語句、表記等の誤り、くい違いがないように校正。
7. 点字などの翻訳、及び版下の作成。

■ 仕上げサンプル・モックアップ

1. 全ての部材サンプル(仕上含む)を提出し、監督員の承認をうける。
2. 部材サンプル、サインサンプル及びモックアップの製作リストを作成し、監督員の承認をうける。
3. モックアップの製作にあたり、材質等の仕様については、監督員と協議の上決定する。
4. 部材サンプルの承認後、サインサンプル及びモックアップを製作し、各現場に設置の上、承認をうける。
5. 特定の製品の指示がある場合は、そのメーカー仕様による。
6. 原寸原稿は数文字抽出し、ベニア板又はスチレンボードに貼り込み、現場に配置して検証すること。
   ディテールについては部分的なサンプルを作成すること。
7. サンプル作成について原則3度までの提出とする。また、監督員の承認を受けてから製作に入ること。
8. 防水基準については保護等級4、防まつ形(いかなる方向から水の飛まつを受けても有害な影響がでない
   もの)の試験基準を満たしたものとすること。

■ 現場の調査・確認

1. サインの取り付け工事に先立ち現場の下地の構造、強度、仕上がりの精度について調査を行う。
2. 図面上検討したサインの取り付け位置に障害物がないか、また視覚的に適切であるかどうかあらかじめ
   現場を確認し、監督員に報告する。
3. 基礎工事下地 及び 取り付け工事は、本工事(サイン工事)とする。取り付け下地、土台、足場
   配線(一次側別途／二次側配線含)等、建築本体依頼工事が発生する場合、速やかに取り付け施工図を
   作成し、建築本体工事との打合せを十分に行うこと。
4. サイン全ての版下原稿のコピー または 現物サンプルを取付位置に設置、視認性の確認を監督員とともに行い、
   発注者の確認を受けること。

□ 材料 および 工法

■ ステンレス

1. 特に記載がない場合、SUS443J1,SUS304,SUS316とする。
2. 指定のない場合のステンレス表面仕上げはバイブレーション仕上げもしくはHL仕上げ[＃120程度]とする。
3. ステンレス下地の塗装は焼付け塗装仕上げとする。

■ 鋼材

1. 鋼材はJIS規格品を使用する。
2. 屋外部に使用される場合の鋼材は、SUS304 もしくは SUS316 とする。
3. 屋内部に使用される場合の鋼材は、SS400とし防錆処理はJIS-K-5625もしくはJIS-K-5629程度とする。
4. 異種金属による電気腐食の防止法はステンレスを除き絶縁処理を施す。

■ 樹脂板

1. メタアクリル樹脂板 JIS K-6718とする。
2. 切断面、切抜部分の見えがかり部はバフ仕上げとする。
3. 接着剤は溶剤型接着剤を使用し、接着面に気泡、ゴミが入らないものとする。
4. 静電気防止は、工場出荷前に処理済みとする。
5. 硬質塩化ビニール板は JIS-K-6745とする。
6. アルミポリエチレン積層板の表面加工はアルミ材に準じる。ただし焼付温度は80℃以下とする。

■ 木材

1. 木材は本体ベース部にランバーコアもしくはFRP等の材を用い、表面の仕上を最低3mm以上の練り付け
   合板貼りとする。
2. 樹種等の指定はカラマツ、ナラ、タモ、サクラ、スプルース、チーク、カリン、ウォールナット等の材
   とし、OS加工を施す。場合によってはタモ等の材に染色等の仕上をする事も可とする。詳細の指定は、
   監督員が施工時に指定し、工事請負者との協議の上、施工実施とする。

■ 塗装

1. 特記なき塗装は、ポリウレタン樹脂焼付け塗装(U-BE)及びアクリル樹脂系ジュラクロン焼付塗装とする。
2. 加工・用途により変更する場合は、監督員と十分協議し変更する。
3. 左官塗装はモールテックス同等品とし、汚れ保護剤(マット)仕上げとする。
4. アイアン塗装はシュペンパンザー同等品とし、汚れ保護剤(マット)仕上げとする。
5. 耐久性が望ましく代替する塗装法があれば、監督員に提案すること。

■ ゴムタイル

1. ゴムタイルはニチマンラバーテックゴムタイル同等品とする。
2. 文字やパターンの象嵌加工ができる製品とする。

■ 粘着シート

1. 下地処理はメーカーの指定プライマーを使用する。将来にわたる経年変化が生じないよう圧着する。
   圧着後、常温にて約24時間放置して、しわ、亀裂、はがれ、気泡等の発生がないか確認する。
2. 外部に用いるシート類は10年間の暴露試験に色の変化、ひび割れ、はがれなどが生じない耐候性能を有するものとする。
3. 意匠上にシートの指定がない場合は、住友3M屋外用シート又は同等品を使用すること。
4. ガラス面に対しての全面グラフィックスの施工に際しては、原則透明フィルム(高透過PET材など)を
   使用し、グラフィックはフィルムに対してシルク印刷もしくはインクジェットによる印刷を施す。

■ インクジェット出力

1. 耐候性及び耐光性(紫外線による劣化防止など)に配慮した外部用インクジェットシートを用いる。
2. 耐久性に配慮し表面保護用コーティング加工を施す。
3. 指定色は正確に再現しサンプルを提出、監督員の承認をうける。

■ シルクスクリーン印刷

1. 製版は写真製版による。シルクスクリーンの原版は270番以上を使用すること。
2. インクは印刷下地材との退色堅ろう度が10年間相当の暴露試験合格品以上とする。
3. 施工後のスクリーン原版はフレームに貼られた状態で液剤洗浄し、竣工後6ヶ月間保存しておく。
4. 細いラインを連続して印刷する際は、線にぶれが発生しないように、スクリーン原版を洗浄し、
   十分に留意して印刷をすること。

■ セルフメンテナンスについて

表示内容変更などのセルフ対応ができるようカッティングマシン(カッティングプロッターCE7000-40同等品)、
サイン使用書体(AXIS Std/DIN)のソフト購入費も計上すること。

■ 取り付け

1. サイン本体の取り付けは、耐震/耐風上支障ない事を確認した上、適切な下地・補強を施し、適切な方法で
   レベル出し・墨出しを行い、堅固に取り付けること。
2. 取り付け後の微調整が困難な場合は、仮付け後、適切な治具を用いて、レベル出し、面ぞろえを、
   本体施工者立ち合いの上行うこと。
3. 自立型については、240kg/m2程度の水平力に耐える下地を見込み、本体建築工事施工の防水押さえコンクリートに仕込むものとする。下地仕様については、計算書提出の上、監督員の承認を受けるものとする。
   その他サインについても、適宜計算書を提出する。
4. サイン製作上、構造計算を必要とされるものについては、構造計算書を提出し、監督員の承認を得る。
5. サインの取付に必要な下地、基礎、二次側電源(1次側は本体工事) 1次側への結線はサイン工事とする。

■ 清掃

1. 設置済みサインについては清掃を行うこと。
2. 清掃については、帯電防止液を使用し、埃、汚れが付着しないように十分留意すること。

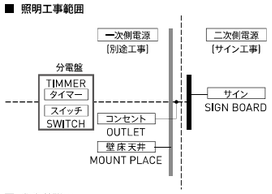
■ 関係法令・官公署その他への手続き

1. 設計図書及び監督員の指示に従い、建築基準法(総合設計制度,工作物等)、消防法、屋外広告物条例、その他法令・指針を厳守し、かつ、電気設備技術基準および配電線規程に適合するように施工する。
2. 工事の施工、建物の使用の開始に必要な官公署その他への 全ての手続きは、工事請負者の責任において行う。手続きの結果について、監督員にすみやかに報告すること。
3. 美観・景観等、当該街区の規定のある場合に手続きは、工事請負者がこれを行う。

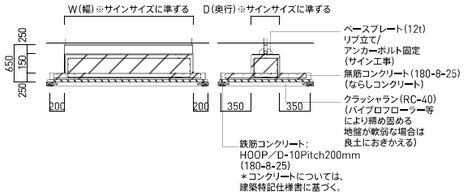
■ サイン表示範囲

1. 消防関係表示(消火栓・送水口他)については設計図書の指定書体ルールに準ずること。
2. 自動扉に必要とされるPL法に準じた表示などは全てサイン工事とする。

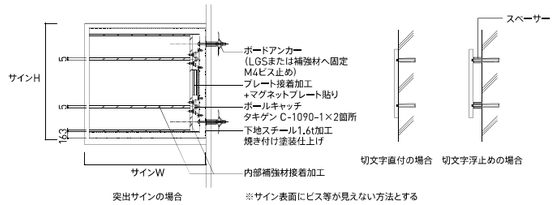
■ 照明工事範囲



■ 参考基礎図



■ 参考取付図



□ 使用書体

■ AXIS Std L

あかさたなはまやらわん
アカサタナハマヤラワン
亜科差他菜波真家裸和

■ AXIS Std R

あかさたなはまやらわん
アカサタナハマヤラワン
亜科差他菜波真家裸和

■ AXIS Std M

あかさたなはまやらわん
アカサタナハマヤラワン
亜科差他菜波真家裸和

■ DIN Light

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz
0123456789

■ DIN Regular

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz
0123456789

■ DIN Medium

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz
0123456789

■ DIN Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz
0123456789

□ 使用書体

■ JIS 標準案内用図記号

外構サイン／八潮市新庁舎建設工事(建築工事・南側外構工事)

		アイテム名	合計	取付	照明	チェック	備考
ES02		施設名称サインB(自立小)	1	F	◯		夜間のみ点灯
ES03		施設名称サインC(壁付大)	1	W		●	
ES04		施設名称サインD(壁付小)	2	W			
ES07		誘導サインA(案内マップ付)	1	F		●	
ES08		誘導サインB(自立大)	1	F			
ES09		誘導サインC(自立小)	2	F			
ES10		誘導サインD(壁付け)	2	W			
ES14		車両用サイン大(引き込み)	1	F		●	
ES15		車両用サイン小(誘導/OUT表示)	3	F			
ES17		駐車場利用案内表示	1	F			
ES19		危険建物表示	3	W			
ES20	フロット無し	凍結送水管表示	一式	W			
ES21	フロット無し	防火水槽表示	一式	F			

内部サイン/八潮市新庁舎建設工事(建築工事・南側外構工事)

		アイテム名	1F	2F	3F	4F	RF	合計	取付	照明	チェック	備考
IS01	!	施設名称・利用案内表示(ガラス面)	5	3				8	G		●	
IS02		案内サインA(総合案内)	1					1	F		●	
IS03		案内サインB(フロア案内)	1	1	1	1		4	W			
IS04		案内サインC(保健センター)	1	1				2	W			
IS05		案内サインD(EVホール各階案内)	3	3	2	2		10	W			
IS06		案内サインE(EVかご内各階案内)	4					4	W			
IS07		誘導サインA(壁面大)	3					3	W			
IS08		誘導サインB(壁面小)	9	12	9	12		42	W			
IS09		誘導サインC(柱面)	12	2	1	1		16	W		●	
IS11	同縮	誘導サインE(床面A/金属タイプ)	1式	2式				3式	FL		●	
IS12	同縮	誘導サインF(床面B/ゴムタイルタイプ)	1式	1式	1式	1式		4式	FL		●	
IS13		受付サイン	8					8	W/C	○/—		※固定／※発光×1 非発光×7 常時点灯
IS14		アドレス表示A(柱面)	16	13	22	17		68	W			
IS15		アドレス表示B(パーティションA)	31					31	W		●	
IS16		アドレス表示C(パーティションB)		20	49	19		88	W		●	
IS17		アドレス表示D(可動タイプ)	10	7	13	7		37	C	○	●	※可動・脱着用レール別途工事 常時点灯
IS18		施設名称表示	7	5	7	8		27	W		●	
IS19		室名表示A(一般エリア)			2	2		4	D			
IS20		室名表示B(一般エリア在空表示付)	7	6	5	2		20	D			
IS21		室名表示C(会議室)	2	1	9	4		16	D			
IS22		室名表示D(市民活動スペース)		6				6	W			
IS23		室名表示C(保健センターエリア)	8	9				17	D			
IS24		室名表示E(市長室エリア)			3	2		5	W			
IS25		室名表示F(市長室エリア在空表示付)			1			1	W			
IS26		室名表示G(議会エリア)				14		14	D			
IS27		喫煙表示				2		2	W			
IS29		傾聴席内注意表示				1		1	W			
IS30		利用案内表示	10	11	13	12		46	W			
IS31		ピクトグラム表示A(突き出し)	16	15	11	11		53	P		●	
IS32		ピクトグラム表示B(壁面/扉面)	17	17	13	10		57	W/D			
IS33	●	バックヤード室名表示	62	47	47	33	2	191	D			
IS34	⊖	StaffOnly表示	11	4	3	1		19	D			
IS35	----	市民活動スペースグラフィックス		5式	1式	1式		7式	G		●	※≒373.08㎡
IS36	▲	階段室階数表示	4	3	3	3	1	14	D			
IS37		自動扉・EV扉注意喚起表示	15	4	3	3	1	26式	D			
IS38	·····	セーフティーマーク	38m	18m	43m	70m		169m	G			
IS39	■	避難経路図	1	1	1	1	1	5	W			
IS40		掲示スペース	1					1	W			
IS41	≡	手摺点字表示	10	12	12	10	3	47	手摺		●	
IS42	フロット無し	消火器・消火栓表示							W			※消火器・消火栓設備数量に準ずる

取付

W 壁面 WALL MOUNT | F 自立（固定） FLOOR MOUNT | S 自立（可動） STAND | C 天吊 CEILING MOUNT | G ガラス面 GLASS MOUNT

D ドア面 DOOR MOUNT | PA ペイント PAINT | FL 床面 FLOOR

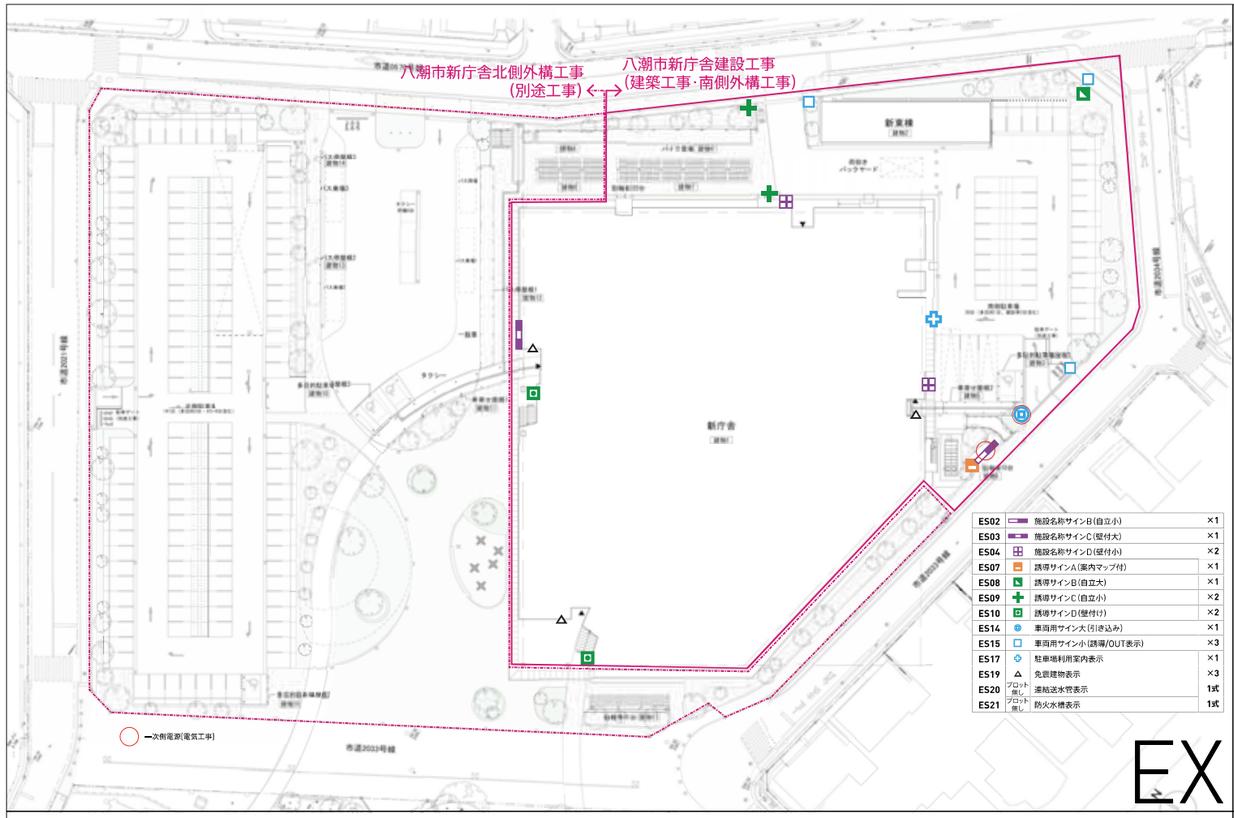
照明

◯ 内照式 | Ⓥ アッパーライト | Ⓐ 天井埋込照明

※外照式照明器具及び一次側は電気設備工事にて対応する

※ ● 印は部分モックアップ製作対象アイテム

八潮市 企画財政部 アセットマネジメント推進課	履歴	日付 2021.05	工事名称 八潮市新庁舎建設工事（建築工事・南側外構工事）	図面番号 A- 137
			図面名称 サイン特記仕様・サインリスト / 縮尺 図示	



ES02		施設名称サインB(自立小)	×1
ES03		施設名称サインC(壁付大)	×1
ES04		施設名称サインD(壁付小)	×2
ES07		誘導サインA(案内マップ付)	×1
ES08		誘導サインB(自立大)	×1
ES09		誘導サインC(自立小)	×2
ES10		誘導サインD(壁付け)	×2
ES14		車両用サイン大(引き込み)	×1
ES15		車両用サイン小(誘導/OUT表示)	×3
ES17		駐車場利用案内表示	×1
ES19		免震建物表示	×3
ES20	プロット無し	連結送水管表示	1式
ES21	プロット無し	防火水槽表示	1式

EX

新東棟2F

ES04		施設名称サインD(壁付小)	2

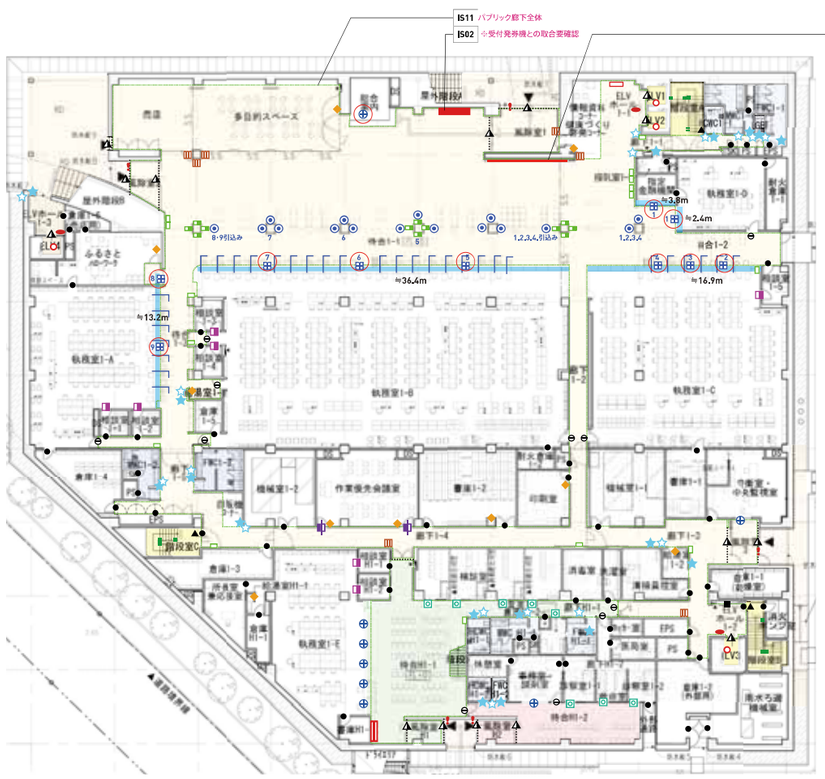
ペイント範囲[建築工事]

可動・脱着用レール埋込範囲[建築工事]
W≒2.5mx6 /2m 計≒17m
一次側電源[電気工事]

IS35
A≒121,71㎡
B≒32,36㎡
C-1≒56.17㎡
D≒40,69㎡
E-1≒62.72㎡

IS01		施設名称・利用案内表示(ガラス面)	3
IS03		案内サインB(フロア案内)	1
IS04		案内サインC(保健センター)	1
IS05		案内サインD(EVホール各階案内)	3
IS08		誘導サインB(壁面小)	12
IS09		誘導サインC(柱面)	2
IS11		誘導サインE(床面A/金属タイプ)	2式
IS12		誘導サインF(床面B/ゴムタイルタイプ)	1式
IS14		アドレス表示A(柱面)	13
IS16		アドレス表示C(パーティションB)	20
IS17		アドレス表示D(可動タイプ)	7
IS18		施設名称表示	5
IS20		室名表示B(一般エリア在室表示付)	6
IS21		室名表示C(会議室)	1
IS22		室名表示D(市民活動スペース)	6
IS23		室名表示C(保健センターエリア)	9
IS30		利用案内表示	11
IS31		ピクトグラム表示A(突き出し)	15
IS32		ピクトグラム表示B(壁面/扉面)	17
IS33		バックヤード室名表示	47
IS34		StaffOnly表示	4
IS35		市民活動スペースグラフィックス	5式
IS36		階段室階数表示	3
IS37		自動扉・EV扉注意喚起表示	4
IS38		セーフティーマーク	18m
IS39		避難経路図	1
IS41		手摺点字表示	12

2F



新東棟1F

IS40		掲示スペース	1

ペイント範囲[建築工事]

可動・脱着用レール埋込範囲[建築工事]
W≒13.2m/36.4m/16.9m/2.4m/3.8m 計≒72.7m
一次側電源[電気工事]

IS01		施設名称・利用案内表示(ガラス面)	5
IS02		案内サインA(総合案内)	1
IS03		案内サインB(フロア案内)	1
IS04		案内サインC(保健センター)	1
IS05		案内サインD(EVホール各階案内)	3
IS06		案内サインE(EVかご内各階案内)	4
IS07		誘導サインA(壁面大)	3
IS08		誘導サインB(壁面小)	9
IS09		誘導サインC(柱面)	12
IS11		誘導サインE(床面A/金属タイプ)	1式
IS12		誘導サインF(床面B/ゴムタイルタイプ)	1式
IS13		受付サイン	8
IS14		アドレス表示A(柱面)	16
IS15		アドレス表示B(パーティションA)	31
IS17		アドレス表示D(可動タイプ)	10
IS18		施設名称表示	7
IS20		室名表示B(一般エリア在室表示付)	7
IS21		室名表示C(会議室)	2
IS23		室名表示C(保健センターエリア)	8
IS30		利用案内表示	10
IS31		ピクトグラム表示A(突き出し)	16
IS32		ピクトグラム表示B(壁面/扉面)	17
IS33		バックヤード室名表示	62
IS34		StaffOnly表示	11
IS36		階段室階数表示	4
IS37		自動扉・EV扉注意喚起表示	15
IS38		セーフティーマーク	38m
IS39		避難経路図	1
IS41		手摺点字表示	10

1F

ペイント範囲[建築工事]

可動・脱着用レール埋込範囲[建築工事]
W≒2.3mx2/3.1mx3/ 2.1mx6/ 2mx2 計≒30.5m
一次側電源[電気工事]

IS35
F≒23,95㎡

IS03		案内サインB(フロア案内)	1
IS05		案内サインD(EVホール各階案内)	2
IS08		誘導サインB(壁面小)	9
IS09		誘導サインC(柱面)	1
IS12		誘導サインF(床面B/ゴムタイルタイプ)	1式
IS14		アドレス表示A(柱面)	22
IS16		アドレス表示C(パーティションB)	49
IS17		アドレス表示D(可動タイプ)	13
IS18		施設名称表示	7
IS19		室名表示A(一般エリア)	2
IS20		室名表示B(一般エリア在室表示付)	5
IS21		室名表示C(会議室)	9
IS24		室名表示E(市長室エリア)	3
IS25		室名表示F(市長室エリア在室表示付)	1
IS30		利用案内表示	13
IS31		ピクトグラム表示A(突き出し)	11
IS32		ピクトグラム表示B(壁面/扉面)	13
IS33		バックヤード室名表示	47
IS34		StaffOnly表示	3
IS35		市民活動スペースグラフィックス	1式
IS36		階段室階数表示	3
IS37		自動扉・EV扉注意喚起表示	3
IS38		セーフティーマーク	43m
IS39		避難経路図	1
IS41		手摺点字表示	12

3F

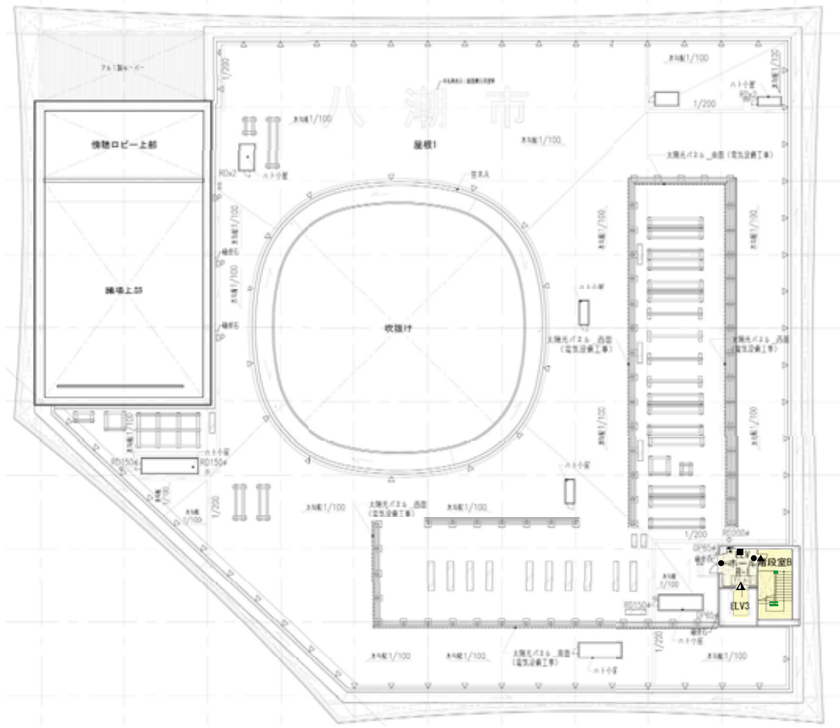
八潮市 企画財政部 アセットマネジメント推進課	履歴	日付 2021.05	工事名称 八潮市新庁舎建設工事（建築工事・南側外構工事）	図面番号 A- 138
			図面名称 サイン配置図-1	縮尺 S=1/300(A1) S=1/600(A3)

- ---- ペイント範囲[建築工事]
- 可動・脱着用レール埋込範囲[建築工事] W≒2mx7 計≒14m
- 一次側電源[電気工事]

IS35
H≒35.48㎡

IS03		案内サインD(フロア案内)	1
IS05		案内サインD(EVホール各階案内)	2
IS08		誘導サインB(壁面小)	12
IS09		誘導サインC(柱面)	1
IS12		誘導サインF(床面B/ゴムタイルタイプ)	1式
IS14		アドレス表示A(柱面)	17
IS16		アドレス表示C(パーティションB)	19
IS17		アドレス表示D(可動タイプ)	7
IS18		施設名称表示	8
IS19		室名表示A(一般エリア)	2
IS20		室名表示B(一般エリア在空表示付)	2
IS21		室名表示C(会議室)	4
IS24		室名表示E(市長室エリア)	2
IS26		室名表示G(議会エリア)	14
IS27		議場表示	2
IS29		傍聴席内注意表示	1
IS30		利用案内表示	12
IS31		ピクトグラム表示A(突き出し)	11
IS32		ピクトグラム表示B(壁面/扉面)	10
IS33		バックヤード室名表示	33
IS34		StaffOnly表示	1
IS35		市民活動スペースグラフィックス	1式
IS36		階段室階数表示	3
IS37		自動扉・EV扉注意喚起表示	3
IS38		セーフティーマーク	70m
IS39		避難経路図	1
IS41		手摺点字表示	10

4F

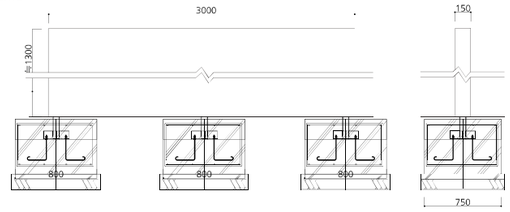


IS33		バックヤード室名表示	2
IS36		階段室階数表示	1
IS37		自動扉・EV扉注意喚起表示	1
IS39		避難経路図	1
IS42		手摺点字表示	3

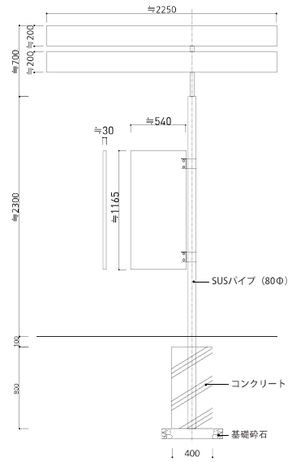
RF

□ 基礎概要

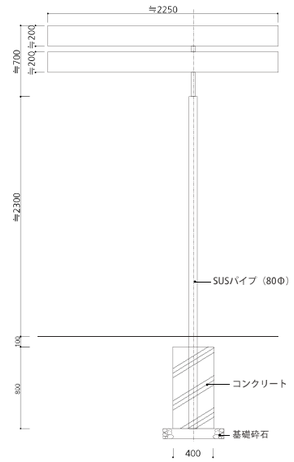
EX02 施設名称サインB(自立小)



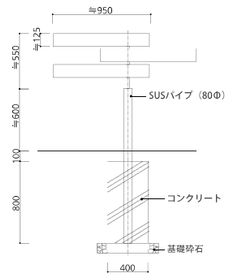
ES07 誘導サインA(案内マップ付)



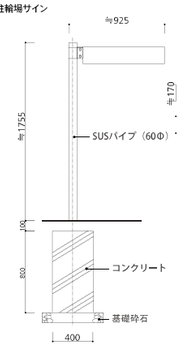
ES08 誘導サインB(自立大)



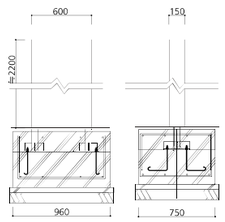
ES09 誘導サインC(自立小)



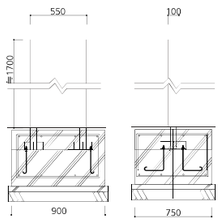
ES13 駐輪場サイン



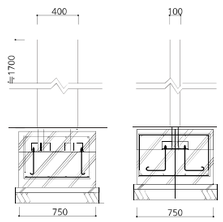
ES14 車両用サイン大(引き込み)



ES15 車両用サイン小(誘導/OUT表示)
ES17 駐車場利用案内表示



ES21 防火水槽表示



八潮市 企画財政部 アセットマネジメント推進課	履歴	日付 2021.05	工事名称 八潮市新庁舎建設工事（建築工事・南側外構工事） 図面名称 サイン配置図-2・基礎概要 縮尺 S=1/300(A1) S=1/600(A3)	図面番号 A- 139